

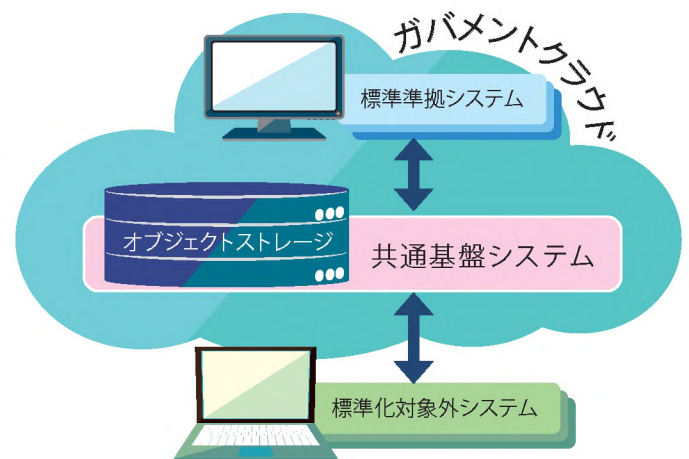
国の標準準拠システムと  
標準化対象外システムとの

# データ連携を実現

＼こんな問題ありませんか？／

- ✓ 宛名情報を業務システム毎に管理しているため宛名の名寄せができない
- ✓ 過去の宛名履歴情報の照会ができない
- ✓ 支援措置の情報をタイムリーに共有できない
- ✓ 情報集約されたものがなく、業務システム毎に情報照会しなければならない
- ✓ 情報照会する業務システム単位でアクセス権を設定する必要がある
- ✓ 日次でのデータ連携のため住民の方を待たせることがある
- ✓ 異体字等の文字コードの変換ができない

STORK.Gov 共通基盤では、国が指定したガバメントクラウド上にシステムを構築し、宛名等の共有情報の集約、国の仕様をベースとしたデータ連携等の運用環境を実現し事務の効率化を図ります。また、今後のデジタル社会の進展を見据え、業務システムの運用環境等を担うシステムとして、維持管理コストの削減や住民サービスへの新たな対応にも利用できます。



56年間の自治体システム運用実績を持つ我々が

# モダンアプリケーション

として開発しました

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」の成立を受け、住民記録システムなどの基幹系業務システムについて、標準仕様に適合したシステムへの移行を進められている中、当社のSTORK.Gov共通基盤では、ガバメントクラウド(AWS)上に、システム共通の機能の導入、国の仕様(「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書(令和5年9月、デジタル庁)」および「データ要件・連携要件標準仕様書(随時改訂、デジタル庁)」)をベースとしたオブジェクトストレージによるデータ連携、統合的なデータ管理環境、共通マスタ管理の業務システムの運用環境を提供します。また、今後のDX推進に向けて必要となる環境としても利用できます。



## データ連携の実現



HULFTを利用し、オブジェクトストレージによるデータ連携を行います。また、文字管理によりシステムで使用する文字コードが違う場合でもデータ連携時に文字コード変換を行います。

## 宛名情報、税情報ほか 統合データベースの管理



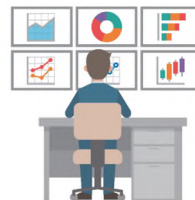
機能別連携仕様で作成された住民記録、住登外、税、国民健康保険、介護保険情報などをデータ連携にて取込むことで、事務に必要な各種情報の照会が行えます。要件により照会できる情報の拡張にも対応します。

## 職員情報の管理



人事システムからの異動データの取込更新を行うことで、職員のアクセス権限の管理が行えます。

## 運用監視



各種情報へのアクセスについては、アクセスログ情報によりチェックを行うことができます。また、システムで異常を検知した場合は、システム障害の通知を担当者にメールで通知します。

## 継続的なサービスの充実



お客様の要望を順次反映させ機能の充実を図ります。

業務システムも  
要望いただければ  
クラウドネイティブな  
アプリケーションとして  
開発します。

**2025年1月より徳島市にてサービス開始!**

**テック情報株式会社**

[stork.gov@tec-inf.co.jp](mailto:stork.gov@tec-inf.co.jp)

〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字東谷6番地33

TEL 088-637-5706(営業) FAX 088-672-6312(営業)

受付時間 8:30~17:30

<https://www.tec-inf.co.jp/>

